

東京の休日 (1991)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1991/11/02

【解説】

CMディレクターの長尾直樹が映画監督デビューを果たした劇場用作品。ロック歌手の川村かおりを始め、「アルファヴィル」のエディ・コンスタンティーヌ、「ストレート・トゥ・ヘル」のディック・ルードなど、他に類を見ない多彩なキャスティングが話題となった。

製薬会社で老人性痴呆の新薬を開発していたドクター・ノグチは、その過程で偶然できてしまったドラッグ「トウキョウ・ホリディ」を持ち出した。この新しいドラッグの噂は瞬く間に拡がり、薬を求め世界中から人々が東京に集まってきていた。頭痛の持病を持つ女性ギタリストのナーシアは、ノグチが接触してきた際に頭痛薬を飲んだ現場を、ニューヨークから来たエルビスに目撃される。

【クレジット】

監督	長尾直樹
プロデューサー	井上弘道 太田靖
脚本	康珍化 長尾直樹
撮影	鋤田正義
美術	寒竹恒雄
編集	川島章正
音楽	近藤達郎
助監督	杉本信昭
出演	三上博史 川村かおり エディ・コンスタンティーヌ Eddie Constantine ディック・ルード Dick Rude ソンセライ・リー